

取扱説明書

日立リビングサプライ

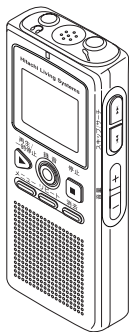
保証書付

保証書はこの取扱説明書の裏表紙についています。
必ずご記入をお受けください。

ICレコーダー

HIC-1形

このたびは、お買い上げいただき、ありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。



目次

はじめに

安全上のご注意	3
付属品の確認	8
各部のなまえ	9
お使いになる前に	11
乾電池の入れ方/交換方法	11
電池残量表示	12
イヤホンを使用する	12
ピンマイクを使用する	12
操作前に知っておいてほしいこと	13
電源を入/切にする	13
タイムスタンプ機能	13
オートパワーオフ機能	13
キーロック機能	14
日時を設定する	15
音量を調節する	16

操作方法

録音する	17
録音を停止するには	19
録音を一時停止するには	19
VAS：音声起動録音設定について	20
録音時間	20
再生する	21
再生を停止するには	22
再生を一時停止するには	22
ファイル戻し、ファイル送りを するには	23
再生を早戻し、早送りするには	24
指定した場所をくり返し再生する (ABリピート)	25
くり返し再生を解除する	25
5秒前の再生に戻す (クイックリピート)	25
イントロ再生するには	26

消去する	27
指定ファイルを消去する	27
フォルダ内の全ファイルを 消去する	28
すべてのファイルを消去する	29

応用操作

メニューを設定する	30
メニュー設定の一覧	30

その他

故障かな？と思うまえに	34
お手入れについて	36
主な仕様	37
お客さまご相談窓口	38
索引	39
保証とサービス	裏表紙

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。

安全のため必ずお守りください。

■ 絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■ 絵表示の例

⚠ 「注意（警告を含む）をうながす事項」を示します。

⊘ 「してはいけない行為（禁止事項）」を示します。

本体について

警告

■ 分解・改造しない



分解禁止

本機を分解、改造しないでください。
火災、感電の原因となります。内部の点検および修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

■ 運転中は使用しない



禁止

自動車、オートバイ、自転車などの運転をしながらヘッドホンやイヤホンなどを使用したり、細かい操作をしたり、表示画面を見ることは絶対におやめください。交通事故の原因になります。また、歩きながら使用するときも、事故を防ぐため、周囲の交通や路面状況に十分にご注意ください。

■ 内部に水や異物を入れない、また風呂やシャワー室で使用しない



水場禁止

水や異物が入ると火災や感電の原因になります。
万一、水や異物が入ったときは、乾電池を抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。

■ 大音量で長時間続けて聞きすぎない



禁止

ヘッドホンやイヤホンで聞くとときに耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがありますのでご注意ください。
また、突然大きな音がでて耳を痛めることがありますので音量は徐々に上げるようご注意ください。

本体について

■ 極端な温度条件のもとでは使用しない



禁止

結露などによる火災や感電の原因になります。温度が5℃以下、または35℃以上の場所では使用しないでください。

■ 置き場所に注意



禁止

湿気、ほこりの多い場所や、油煙、湯気が当たる場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。また、窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など温度が高くなる場所に放置しないでください。火災、故障の原因となることがあります。

⚠ 注意

■ 電磁波の強い場所では使用しない



禁止

高圧ケーブルや携帯電話など、電磁波の強い場所やデバイスの近くでのメッセージ録音はノイズが入りますので避けてください。

■ クレジットカードなどをスピーカーに近づけない



注意

スピーカーには強力な磁石を使用していますので、時計、クレジットカード、磁気定期券、カセットテープ、ビデオテープなどの磁気テープは本体のそばに置かないでください。磁気データが壊れて使用できなくなることがあります。

乾電池について

注意

■ 乾電池は正しく入れる



注意

乾電池を入れるときはプラスとマイナスの向きに注意し、表示通りに入れてください。間違えると電池の破裂、液漏れにより、火災、けがや周囲を汚損することがあります。

■ 乾電池は充電しない



禁止

乾電池は充電しないでください。乾電池の破裂、液漏れにより、火災、けがの原因となります。

■ 長時間入れたままにしない



禁止

長期間（1ヶ月程度）使用しないときは乾電池を取り出しておいってください。乾電池からの液漏れにより、火災、けが、周囲を汚損する原因となります。

■ ショートさせない



禁止

ネックレスなどの金属物といっしょにしないでください。乾電池の液漏れや、発熱、破裂の原因になります。

■ 使用しているときに乾電池を抜かない



禁止

本体を使用しているときには乾電池を抜かないでください。録音中の内容が保持されません。

■ 録音内容を消去するときは、電池残量の確認をする



注意

消去の途中で電源が切れると、録音内容は消去できません。

乾電池について

電池残量表示の目盛りがなくなったら
すぐに新しい乾電池に交換してください。

乾電池が液漏れしたとき

液が本体内部に残ることがありますので、当社にご相談ください。液が目に入ったときは、失明の原因になりますので、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、ただちに医師に相談してください。液が身体や衣服についたときも、やけどなどの原因になりますので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症などの症状がでたときには、医師に相談してください。

あらかじめご承知頂きたいこと

本書および本機の使用に生じた損失、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても当社では一切のその責任を負いかねますので、ご了承ください。

故障、修理、その他の理由により録音ができなかった場合及び録音内容が破損または消失された場合、その損害および逸失利益等につきまして、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

付属品の確認

箱から出し、付属品がそろっているか確認してください。

- ICレコーダー本体.....1



- イヤホン.....1



- ピンマイク.....1



- 単4形アルカリ乾電池.....2

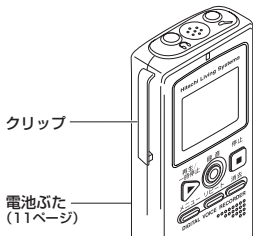
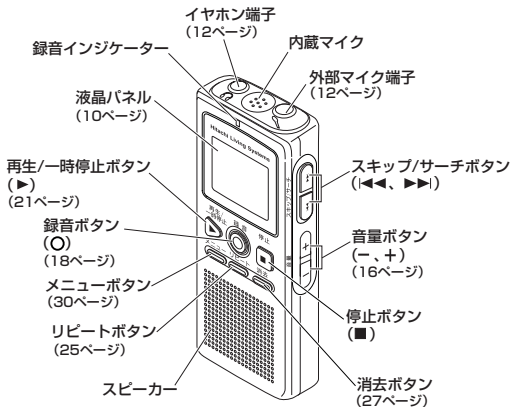


- 基本操作ガイド.....1
- 本書（保証書付）.....1

各部のなまえ

くわしくは、() 内のページをご覧ください。

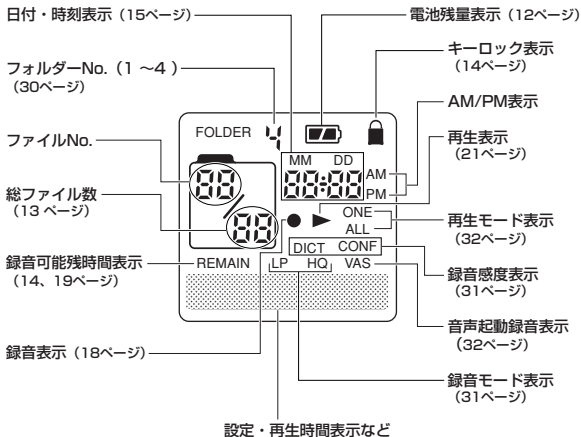
本体



各部のなまえ (つづき)

くわしくは、() 内のページをご覧ください。

液晶パネル

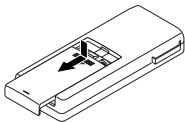


お使いになる前に

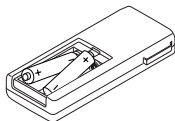
乾電池の入れ方/交換方法

電源を入れた状態で乾電池の交換をしないでください。故障やファイルが壊れるおそれがあります。（「電源を入/切にする」13ページ）

- 1** 図のように電池ふたを開けます。



- 2** 図のように極性を間違わないように単4形乾電池を入れ、電池ふたを閉めます。



- 3** 時計を合わせるまでは乾電池を入れると時計表示が点滅します。






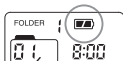
※時刻設定は15ページの「日時を設定する」をご覧ください。

お使いになる前に（つづき）

電池残量表示

電池残量は、液晶パネルの乾電池残量表示で確認してください。

- ：良好状態
- ：残量が少ない
- ：電池切れ



※ 電池残量が少ないときや、電池切れのときは、新しい単4形アルカリ乾電池と交換してください。

注意

- 使いきった乾電池は各自治体の条例に従って処分してください。
- 録音中、録音一時停止中、再生中、消去中に乾電池を抜くと、録音内容は保存されません。また録音内容が壊れる可能性がありますので操作中に乾電池を抜かないでください。
- 付属の乾電池はモニター用ですので、寿命が短いことがあります。



ちょっとこれを！

電池持続時間について（アルカリ乾電池）ーヘッドホン使用時ー

- 連続録音時間 [LP時] ……………約14時間
- 連続再生時間 [LP時] ……………約10時間

イヤホンを使用する

イヤホン端子に差し込んでください。イヤホンを差し込むと、スピーカーから音は出ません。



ちょっとこれを！

本機はモノラル録音ですので、ステレオでは再生できません。

ピンマイクを使用する

外部マイク端子に差し込んでください。ピンマイクを差し込むと、内蔵マイクははたらきません。

操作前に知っておいてほしいこと

ここでは、各部の基本的な使い方を説明します。本機を使用する前に必ずお読みください。

電源を入/切にする

「再生/一時停止 (▶)」ボタンを押すと、電源が入ります。



[再生対象ファイルがある時]

電源を切るときは、停止状態で「停止 (■)」ボタンを押します。
時刻を設定 (15ページ) している場合、時刻表示が点灯します。

※タイムスタンプ機能

録音される前に日時を設定してください (「日時を設定する」15ページ)。
データを録音した日時が自動記録されます。

- 停止時→選択中ファイルの録音した時刻が表示されます。
- 再生時→録音した日付を約5秒間表示した後、録音した時刻が表示されます。

オートパワーオフ機能

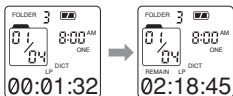
電源が入った停止状態で、約3分間放置しておくと、自動的に電源が切れて、
時間を設定 (15ページ) している場合、時刻表示が点灯します。

操作前に知っておいてほしいこと (つづき)



ちょっとこれを！

- 電源を入れた直後は、選択されているファイルに録音されている時間が約5秒間表示された後、「REMAIN」と録音可能残り時間が表示されます。



キーロック機能

録音または再生中などに、誤ってボタンを押して操作を中断してしまうことを防ぎます。

- 「メニュー」ボタンを2秒以上押すと、「LOCKED」が点滅し、マークが表示されて、キーロック機能がはたらきます。



※ キーロックされている時に操作ボタンを押しても、「LOCKED」が点滅表示されて、各ボタンは機能しません。

- キーロックされている時に、「メニュー」ボタンを約2秒以上押すと、マークの表示が消え、キーロック機能が解除されます。



ちょっとこれを！

- キーロック機能はいつでも設定可能です。電源を切っているときでも、電池残量がある場合はキーロックすることができます。キーロックすると各ボタンを押しても、一切機能も表示もしくなくなります。
- 持ち運び時に誤動作をさけるためにキーロック機能のご使用をおすすめします。

注意

- 電池がなくなった場合も、キーロック状態は継続されます。乾電池を入れ替えた後、「メニュー」ボタンを2秒以上押して、キーロック状態を解除してください。

操作前に知っておいてほしいこと (つづき)

日時を設定する

録音をする前や「リセット (RESET)」ボタンを押した時には、必ず日時の設定をおこなってください。

- 設定の途中で約10秒間何も操作をしないでいると、元の画面に戻ります。

[設定の流れ]

西暦 → 月 → 日 → 時刻表時切り替え → 時 → 分

- 1 電源を入れた (停止) 状態で「メニュー」ボタンを7回押して、「YEAR」の画面を表示させます。



- 2 「スキップ/サーチ (◀◀) または (▶▶)」ボタンを押して、西暦を設定します。

- 3 メニューボタンを押して、月日設定「MM/DD」画面を表示させます。



- 4 2~3 の操作をくり返して、月→日→時刻表示切り替え ※→時→分を設定します。

- 5 分までの設定が終わると、もとの画面に戻ります。



※ 時間表示を切り替える (12H/24H)

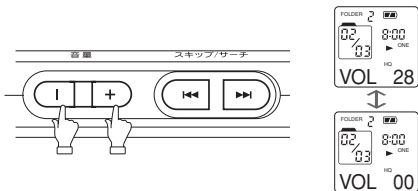
12時間表示と24時間表示を切り替えることができます。お好みの時間表示に切り替えてください。

本書では12時間表示で説明しています。

操作前に知っておいてほしいこと (つづき)

音量を調節する

再生または停止中に「音量 (+) または (-)」ボタンを押すと、下の画面を表示し、音量 (VOL 0 ~ VOL 28) を調節します。



注意

- 音量の調節は音量を確認しながらおこなってください。特にイヤホンをお聞きの場合、耳を痛める事がありますので、ご注意ください。

録音する

録音を始める前に、必ず事前のために録音して正常に録音されることを確認してください。

1 録音モードと録音感度を選択する

■ [録音モードの選択方法]→30～31ページ「録音モードの設定」参照
録音モードには「ロングモード (LP)」と「ハイクオリティモード (HQ)」の2種類があります。

初期設定では「ハイクオリティモード」になっています。

録音状態によって録音可能残時間は表示と異なる場合があります。

— ロングモード —

音質は多少落ちますが、長時間録音ができます。

— ハイクオリティモード —

高音質で録音ができます。

■ [録音感度の選択方法]→30～31ページ「録音感度の設定」参照
録音感度には「対話 (DICT)」と「会議 (CONF)」の2種類があります。
初期設定では「対話」になっています。

— 対 話 —

音声に近い場合の録音に向いています。
音声の方へ本機を向けてください。

— 会 議 —

小会議での録音に向いています。
※録音時の環境によって音声を拾える範囲は変わります。

注意

- 録音中は、乾電池を取り出さないでください。故障するおそれがあります。必ず、電源を切ってから乾電池を交換してください。

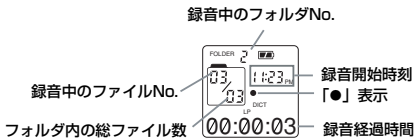
録音する (つづき)

2 録音するフォルダを選択する

電源を入れ、「メニュー」ボタンを1度押し、10秒以内に「スキップ/サーチ (◀◀) または (▶▶)」ボタンを押してフォルダを選択してから、「停止 (■)」ボタンを押します。(「フォルダ選択」30ページ)

3 録音を開始する

「録音 (○)」ボタンを押します。



新規のファイルNo.が付き、「●」が表示されて録音が始まります。

録音中は、録音インジケータが点灯します。

現在録音しているファイル番号とフォルダNo.、録音経過時間を表示します。

注意

- 1つのフォルダに対して、それぞれ99ファイルまで記録できます。全体で記録できる総ファイル数は200ファイルです。
- 録音可能時間がなくなった場合や、録音するフォルダのファイル数が99になるか、総ファイル数が200になった場合は、それ以降を録音しようとすると「FULL」が表示されて録音できなくなります。その時は unnecessary ファイルを消去してください。(27ページ)

録音する (つづき)

録音を停止するには

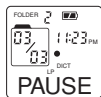
「停止 (■)」ボタンを押します。



録音した時間を約5秒間表示した後、録音可能残り時間を表示します。

録音を一時停止するには

「録音 (○)」ボタンを押します。



「PAUSE」を表示します。

録音インジケーターが点滅します。

再度「録音 (○)」ボタンを押すと、録音を再開します。



ちょっとこれを！

- 録音はモノラル録音になります。
- 録音中に、「再生/一時停止 (▶)」ボタンを押すと、押している間、残り録音可能時間を表示します。

録音する（つづき）

VAS：音声起動録音設定について

VAS（音声起動録音設定）を「ON」に設定（30～32ページ）しておけば、ある一定レベルの音声であれば、音声を検知して自動的に録音を開始します。音声を録音するのに録音状態にしたり停止状態にしたりする必要はなくなります。

録音時間

ロングモード（LP）約7時間10分

ハイクオリティモード（HQ）約2時間

再生する

1 再生したいファイルのあるフォルダを選択する

電源を入れ、「メニュー」ボタンを1度押し、10秒以内に「スキップ/サーチ (◀◀) または (▶▶)」ボタンを押してフォルダを選択してから、「停止 (■)」ボタンを押します。(「フォルダ選択」30ページ)

2 再生したいファイルを選択する

「スキップ/サーチ (◀◀) または (▶▶)」ボタンを押して、希望のファイルを選択します。

3 再生を開始する

「再生/一時停止 (▶)」ボタンを押します。



再生を開始します。



再生する (つづき)

再生を停止するには

「停止 (■)」ボタンを押します。



ファイルに録音されている時間を約5秒間表示した後、録音可能残り時間を表示します。

再生を一時停止するには

「再生/一時停止 (▶)」ボタンを押します。



「PAUSE」表示

「PAUSE」が表示します。

再度「再生/一時停止 (▶)」ボタンを押すと、再生が再開します。

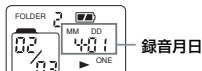


ちょっとこれを！

※ タイムスタンプ機能

日付と時刻を設定している場合、データを録音した日時が自動記録されます。

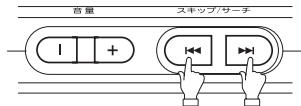
- 停止時→選択中ファイルの録音開始時刻が表示されます。
- 再生時→録音した日付を約5秒間表示した後、録音を開始した時刻が表示されます。



再生する (つづき)

ファイル戻し、ファイル送りをするには

ファイル戻し ◀◀ ← → ▶▶ ファイル送り ▶▶



再生または停止中に、「スキップ/サーチ (◀◀) または (▶▶)」ボタンを押します。停止中にファイルを選択した時は、「再生/一時停止 (▶)」ボタンを押すと再生を開始します。

連続でファイル戻し、ファイル送りをするには、停止中に「スキップ/サーチ (◀◀) または (▶▶)」ボタンを押し続けます。



ちょっとこれを！

【ファイル戻し】

停止時に最初のファイルの前を「◀◀」ボタンで選択すると、「ALL」が表示されます。最後のファイルにはスキップできません。

再生時に最初のファイルの前を「◀◀」ボタンで選択すると、ファイルは移動せず最初のファイルの先頭に戻って再生を始めます。

【ファイル送り】

停止時に最後のファイルの次を「▶▶」ボタンで選択すると、「ALL」が表示されます。最初のファイルにはスキップできません。

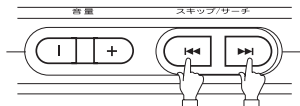
再生時に最後のファイルの次を「▶▶」ボタンで選択すると、ファイルは移動せず最後のファイルの再生を続けます。

再生する (つづき)

再生を早戻し、早送りするには

現在再生しているファイルを早戻し、早送りします。

早戻し ◀◀ ← → ▶▶ 早送り ▶▶



再生中に、「スキップ/サーチ (◀◀) または (▶▶)」ボタンを押し続けます。

注意

- 早送り、早戻しは再生中のファイルだけで使える機能です。ファイルを越えて早送り、早戻しをすることはできません。早送り時に再生中のファイルデータが最後まできた時は、ファイル送り機能 (前ページ) に切り換わります。

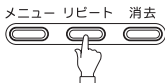
再生する (つづき)

指定した場所をくり返し再生する (ABリピート)

くり返したい場所を指定して、くり返し再生することができます。

- 1 再生中に、くり返し再生したい開始位置で「リピート」ボタンを押します。

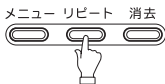
くり返しの開始位置が決定され、「REP-A」と表示されます。



[REP-A] 表示

- 2 くり返し再生したい終了位置で「リピート」ボタンをもう一度押します。

くり返しの終了位置が決定され、「AB REP」と表示されます。



[AB REP] 表示

開始位置と終了位置をくり返し再生します。

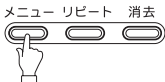
くり返し再生を解除する

くり返し再生中に、「リピート」ボタンを押す。

くり返し再生が解除されます。

5秒前の再生に戻す(クイックリピート)

再生中に、「メニュー」ボタンを押すと、その位置から5秒前に戻り再生します。



再生する (つづき)

イントロ再生するには

選択中フォルダの全ファイルの最初から約4秒間を次々と再生します。

- 1 電源を入れ、「メニュー」ボタンを1度押し、10秒以内に「スキップ/サーチ (◀◀)」または「▶▶)」ボタンを押してフォルダを選択してから、「停止 (■)」ボタンを押します。(「フォルダ選択」30ページ)

- 2 「ALL」が表示されるまで、「スキップ/サーチ (◀◀)」または「▶▶)」ボタンを押します。(「ファイル送り、戻しをするには」23ページ)



- 3 「再生/一時停止 (▶)」ボタンを押すと、「INTRO」を表示して、イントロ再生がはじまります。



- 4 「停止 (■)」ボタンを押すと、イントロ再生を停止します。

※最後のファイルのイントロを再生後、停止状態になります。

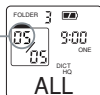
停止時に最初のファイルの前を「◀◀」ボタンで選択して、「ALL」を表示させた場合



ファイルの
イントロ再生順

最初から最後へ

停止時に最初のファイルの前を「▶▶」ボタンで選択して、「ALL」を表示させた場合



最後から最初へ

消去する

指定ファイルを消去する

1 消去したいファイルのあるフォルダを選択する

電源を入れ、「メニュー」ボタンを1度押し、10秒以内に「スキップ/サーチ (◀◀) または (▶▶)」ボタンを押してフォルダを選択してから、「停止 (■)」ボタンを押します。(「フォルダ選択」30ページ)

2 消去したいファイルを選択する

「スキップ/サーチ (◀◀) または (▶▶)」ボタンを押して、希望のファイルを選択します。

3 ファイルを消去する

1 「消去」ボタンを押すと、「DELETE」表示が点滅します。



2 点滅している間(約5秒間)に再度「消去」ボタンを2秒以上押すと、選択されているファイルが1つ消去されます。

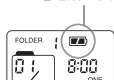
※消去後のファイルNo.は繰り上がります。



注意

- 消去する前に、電池残量が充分あることを確認してください。
- 消去できるファイルがない場合、「消去」ボタンを押しても機能しません。

電池残量表示



消去する (つづき)

フォルダ内の全ファイルを消去する

1 消去したいフォルダを選択する

電源を入れ、「メニュー」ボタンを1度押し、10秒以内に「スキップ/サーチ (◀◀) または (▶▶)」ボタンを押してフォルダを選択してから、「停止 (■)」ボタンを押します。(「フォルダ選択」30ページ)

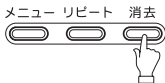
2 「ALL」を表示させる

停止時に、「ALL」が表示されるまで「スキップ/サーチ (◀◀) または (▶▶)」ボタンを押します。



3 ファイルを消去する

1 「消去」ボタンを押すと、「DELETE」表示が点滅します。



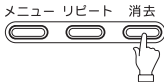
2 点滅している間 (約5秒間) に再度「消去」ボタンを2秒以上押し、選択されているフォルダ内の全ファイルが消去されます。



消去する (つづき)

すべてのファイルを消去する

- 1 電源を入れ、「メニュー」ボタンを1度押し、10秒以内に「スキップ/サーチ (◀◀) または (▶▶)」ボタンを押してフォルダを選択してから、「停止 (■)」ボタンを押します。(「フォルダ選択」30ページ)
この時、ファイルの入っているフォルダを選択してください。



- 2 「消去」ボタンを押すと、「DELETE」表示が点滅します。

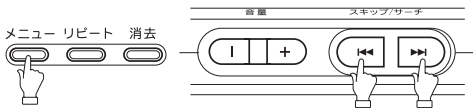


- 3 点滅している間 (約5秒間) に「録音 (○)」ボタンを3秒以上押し、
「FOLDER」、「ALL」、「DELETE」が点滅表示します。
- 4 点滅している間 (約5秒間) に「消去」ボタンを2秒以上押し、
すべてのファイルが消去されます。

メニューを設定する

メニュー設定の一覧

ここでは、各メニュー設定の詳細な説明をしています。



- 1 停止状態で「メニュー」ボタンを押して、メニュー画面を表示させます。
- 2 各メニュー項目を切り替えるには、「メニュー」ボタンを押します。ボタンを押すたびに、メニュー画面が切り替わります。
- 3 以下①～⑫の各設定をおこなってください。



ちょっとこれを

- メニュー設定中は「録音 (O)」ボタンを押しても、録音は開始されません。
- メニュー設定中は「再生/一時停止 (▶)」ボタンを押しても、再生は開始されません。

注意

- 設定の途中で約10秒間何も操作をしないしていると、元の画面に戻ります。設定途中だった場合、その途中設定が有効になります。

① FOLDER：フォルダ選択

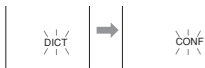
「◀◀」または「▶▶」ボタンを押すたびに、選択中のフォルダ (1～4) が切り替わります。



メニューを設定する（つづき）

② DICT/CONF：録音感度設定

「◀◀」または「▶▶」ボタンを押すたびに、下のように画面が切り替わります。



DICT（対話）.....音声が近い場合の録音に向いています。
音声の方へ本機を向けてください。

CONF（会議）.....小会議での録音に向いています。
※録音時の環境によって音声を拾える範囲は変わります。

③ LP/HQ：録音モード設定

「◀◀」または「▶▶」ボタンを押すたびに、下のように画面が切り替わります。



録音時間の設定・変更は、新しいファイルに録音するときに有効になります。

HQ（ハイクオリティモード）.....高品質での録音ができます。

LP（ロングモード）.....音質は落ちますが、長時間録音できます。

●録音時間●

HQ…約2時間

LP…約7時間10分

メニューを設定する（つづき）

④ VAS：音声起動録音設定

「◀◀」または「▶▶」ボタンを押すたびに、下のように画面が切り替わります。



VAS OFF手動で録音の開始、停止をおこないます。

VAS ON録音状態で音声を感じたときに自動的に録音が始まり、音声が一定レベル以下になると録音が自動的に一時停止します。録音が一時停止状態の時は、録音インジケータが点滅します。

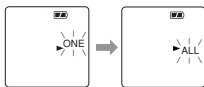


録音をする時は、「音量(+)または(-)」を押して、音声起動レベルの調節（SEN01～SEN10）ができます。数値が高い方が小さな音でも起動しやすくなりますが、雑音の多いところでは、逆に録音が止まらない場合があります。ご使用の目的に合わせてレベルを調節してください。

※小さな音声のときは、この機能が働かない場合があります。

⑤ ONE/ALL：再生モード設定

「◀◀」または「▶▶」ボタンを押すたびに、下のように画面が切り替わります。



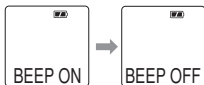
ONE選択したファイル1つを再生します。

ALL選択中のフォルダ内の全ファイルを続けて再生します。

メニューを設定する（つづき）

⑥ BEEP/NO BEEP：ビーブ音設定

「◀◀」または「▶▶」ボタンを押すたびに、下のよう画面が切り替わります。



BEEP ONボタンを押すと、「ピッ」というビーブ音が鳴ります。
BEEP OFFビーブ音は鳴りません。

⑦ YEAR：西暦設定

⑧ MM/DD：日付「月」設定

⑨ MM/DD：日付「日」設定

⑩ 12HOUR：時間表示切り替え設定

⑪ TIME：時計「時」設定

⑫ TIME：時計「分」設定

⑦～⑫までの各設定は、15ページ「日時を設定する」をご覧ください。

故障かな？と思うまえに

販売店にご相談になる前に、下記をお確かめください。
直らない場合は、お買い上げの販売店へご相談ください。

本機が動作しない

原因1	乾電池が正しく入っていないか、乾電池切れである。
解決方法	乾電池が正しく入っていることを確認してください。または新しいアルカリ乾電池に替えてください。(11ページ)

ボタンを押しても反応しない

原因1	キーロック機能がオンになっている。
解決方法	キーロック機能をオフにしてください。(14ページ)

音声が聞こえない

原因1	録音したファイルがない。
解決方法	録音されたファイルがあるか確認してください。(13ページ)
原因2	音量が最小になっている。
解決方法	「音量 (+) または (-)」ボタンを押して、音量を調節してください。(16ページ)

スピーカーから音声が聞こえない

原因1	イヤホンが接続されている。
解決方法	イヤホンの本機から抜いてください。

録音ができない

原因1	外部マイク端子にイヤホンが接続されている。
解決方法	イヤホンの本機から抜いてください。

故障かな？と思うまえに（つづき）

操作や表示が正常に動作しない

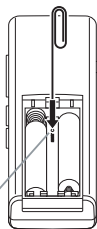
原因1	本機をリセットする必要がある。
解決方法	下記の方法で本機をリセットしてください。

リセットする

本機の動作や画面の表示が通常でないときは、「リセット (RESET)」ボタンを押してください。

- 1 電池ふたを開けます。(11ページ)
- 2 乾電池は入れたまま、先の細い棒状のもの（例えば針金など）を使い、「リセット (RESET)」ボタンを5秒以上押し続けます。
- 3 本機がリセットされます。
※保存されたデータは消えません。

リセット (RESET)
ボタン



お手入れについて

お手入れ

柔らかい布でふいてください。汚れがひどいときは、柔らかい布でからぶきをしてください。

- ベンジンやアルコール、シンナーなどでふいたりしますと、変質、変色することがありますので使用しないでください。また、殺虫剤もかからないようにご注意ください。

主な仕様

- 内蔵メモリ : 16MB
- 録音時間 : [LP時] 約7時間10分
[HQ時] 約2時間
- 録再周波数特性 : 300~3,300Hz (HQ時)
300~3,200Hz (LP時)
- 入出力端子 : ・イヤホン3.5φミニ インピーダンス8Ω以上
・外部マイク3.5φミニ プラグインパワー対応
インピーダンス2kΩ以上
- スピーカー : 2.8cm×1 (32Ω)
- 動作温度 : +5℃~+35℃
- 定格出力 : 120mW (JEITA/DC)
- 電源 : 単4形アルカリ乾電池×2本
- 電池持続時間 : アルカリ乾電池 約14時間 (連続録音時間: LP時)
アルカリ乾電池 約10時間 (連続再生時間: LP時)
- 日立単4アルカリ乾電池 (LR03) ×2 使用時 ※ 連続録音再生時間は、電池の種類、メーカー、保管状態、使用条件、使用周囲温度などによって変わります。上記の時間はあくまで目安であり、保証するものではありません。
- 最大外形寸法 : 幅42×高さ111×奥行き20mm
- 質量 : 約70g (電池含む)
- 付属品 : ピンマイク (1)、基本操作ガイド (1)、イヤホン (1)、単4形アルカリ乾電池 (2)、取扱説明書 (保証書付) (1)

お客様ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに 関するご相談は

TEL 0120-3121-68

FAX 0120-3121-87

商品情報やお取り扱いに ついてのご相談は

TEL 0120-8802-28

FAX 03-3260-9739

*フリーダイヤルされますと、お客様の地域を担当するセンターへおつなぎします。

本書および本機の使用により生じた損失、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても当社では一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。

また商品の色調は、印刷のため異なる場合もあります。あらかじめご了承ください。

索引

あ

イヤホン	8,12
イヤホン端子	9,12
イントロ再生	26
液晶パネル	10
ABリピート	25
オートパワーオフ機能	13
音声起動録音	20,32
音量	16

か

外部マイク端子	9,12
乾電池	6,7,8,11
キーロック機能	14
クイックリピート	25
くり返し再生	25
故障かな？と思うまえに	34,35
5秒前に戻す	25

さ

再生一時停止	22
再生の早戻し、早送り	24
全ファイル消去	29

た

タイムスタンプ機能	13
電源	13
電池残量	12

な

日時設定	15
------------	----

は

ピンマイク	8,12
ビープ音	33
ファイル消去	27
ファイル戻し、送り	23
ファイルNo	13,18,21
フォルダ消去	28

ま

メニュー設定	30
--------------	----

ら

録音一時停止	19
録音感度	17,31
録音時間	20
録音モード	17,31

ICレコーダー保証書

持込修理

保証期間内に取扱説明書、本体ラベル等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用して故障した場合には、本書記載内容にもつぎお買い上げの販売店が無料修理いたします。お買い上げの日から下記の期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

形名	HIC-1	※ お 買 い 上 げ 日		保 証 期 間
		平 成	年 月 日	本 体 : 1 年
※お客様	ご 住 所	〒 -		
	ご 芳 名	様		
※販売店	住 所	〒 -		
	店 名	TEL		

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有償修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
 - (ニ) 車両、船舶に搭載して使用された場合に生じた故障または損傷。
 - (ホ) 一般家庭用以外（例えば業務用）に使用されて生じた故障または損傷。
 - (ヘ) 消耗品を取り替える場合。
 - (ト) 本書のご提示がない場合。
 - (チ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記載がない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
- この商品について出張修理をご希望する場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- 贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には別紙のご相談窓口一覧表をご覧くださいのうえ、お近くの窓口にご相談ください。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または38ページ記載の窓口にお問合せください。
- 保証期間経過後の修理によって使用できる製品は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。
- このICレコーダーの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年です。
- 補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理メモ

株式会社 日立リビングサプライ

〒162-0814 東京都新宿区新小川町6-29(アクロポリス東京)

TEL. 03(3260)9611

FAX. 03(3260)9739